

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 121	提案機関名 農政課
<b>要望問題名</b> 「農業女子」・「農業男子」による経営発展とブランド化の条件解明	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 平成27年3月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」には、「女性農業者が能力を最大限発揮できる環境の整備」が掲げられ、新たなチャレンジを行う女性の経営の発展を促進するための取組を推進する、としている。また、農林水産省では、女性農業者の知恵やアイデアにより商品開発等を行う「農業女子プロジェクト」の活動が進められており、近年、女性農業者の能力に対する注目が集まっている。しかし、女性農業者の能力が効果的に発揮できる対象分野や必要な条件については明らかとなっていない。対象分野や条件を明らかにすることは、能力発揮の環境整備に対する男性経営者の理解を得るのに重要である。 そこで、女性農業者の能力発揮の観点から、下記の解明を要望する。 (1) 女性農業者の能力発揮分野と経営発展の条件 どのような分野で女性農業者は男性に比べて能力を発揮しやすいのか、能力発揮のための条件、など。 (2) 女性による商品開発・生産による高付加価値化・ブランド化の可能性 女性が開発・生産したという情報が、消費者心理や購買行動へ与える影響とその条件、など。  加えて「農業女子」と並列した「農業男子」という概念を新たに構築するため、上記(1)(2)の「女性」を「男性」に置き換えた内容についても研究をお願いしたい。  ※男性が経営者の農家で、女性の経営方針の決定参画者がいる農家の割合 37.2% (2015年センサス)	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	企画経営部
<b>対応区分</b>	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)		
<b>対応の内容等</b>	農業振興課で取りまとめている「農村女性による起業活動実態調査」からも明らかのように、農産加工分野を中心に女性農業者が活躍している事例は県内でも多く存在し、地域によってはOEMによって食品製造業を行っている事例もあります。また、新規参入者のうち女性農業者の就農も少数ではありますが見受けられます。 さらに、女性による商品開発は、ユーザーとしての女性の目線が商品開発の際に加わることにより、品質面で消費者の共感を得ることは想定されます。 要望の内容については、実態調査等の実施や既存の調査結果等を踏まえた分析などの助言指導に協力します。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			